

(別記様式第3号)

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博(医)甲第1188号	氏名	辻 智悠
論文審査担当者		主査教授	江口 勝美
		副査教授	森内 浩幸
		副査教授	由井 克之
論文審査の結果の要旨 1. 研究目的の評価 本研究は ATL 細胞の CD26/DPP の抗原及び mRNA の発現プロファイルを調べ、その抗原変調をきたす機序やその臨床的、腫瘍病態学的意義について検討したもので、目的は十分に妥当である。 2. 研究手法に関する評価 ATL 細胞を用いて、CD26/DPP の発現を分子生物学的手法を用いて DNA、mRNA や蛋白レベルで解析したもので、研究手法も妥当である。 3. 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、ATL 細胞の CD26 抗原はエピジェネテックに down-regulate されていること、特に ATL 患者では病型の進展・悪性度に並行して減少していくことが明らかになった。 以上のように、本論文は成人 T 細胞白血病 (ATL) の発症・進展機構の解明に貢献するところ大であり、審査委員は全員一致で博士 (医学) の学位に値するものと判断した。			

(注) 報告番号は記入しないこと。